

授業改善プラン 小学校 第5学年 国語

条件作文を書く活動を通して、自分の考えが伝わるように書く力を育成する！

指導について

- ・ 調査問題概要／市正答率

『資料を読み取り、質問したい内容を条件に合わせて記述する』問題 B²/正答率 57.4%

- ・ 課題

複数の条件を満たした上で、自分の考えをまとめて書く力が身に付いていない。

- ・ 指導の手立て

条件に応じて文を書く学習課題を取り上げ、資料から引用して文を書く活動を通して、「自分の考えたことを伝わるように書く力」を育成したい。

【教材名 資料を読んで考えたことを書こう】

【指導計画と評価】

次	時	指導計画	指導の手立てと留意点 / ☆評価
1	1	資料から分かったことや考えたことを書くための書き方を知る。	・坂本さんの文章とリーフレットの情報を色ペンでつなぐなどして、どの情報をどこで活用しているかが目に見えるようにする。
2	1	資料から分かったことや考えたことをメモに書き、文章の構成を考える。	・「自分の考え」の段落については、「骨を増やそう」「よく食べ、よく動き、よく眠る」「規則正しい生活」など、資料に入っている様々なメッセージを板書し、自分が最も呼びかけたいメッセージを考えることができるようにする。
	2	条件に合った文を書く練習をする。	・ワークシート参照 1問ずつ答え合わせをする。 ☆条件に合った文を書くことができたか。 (書くこと、発表・ワークシート)
	3	メモをもとに文章を書く(条件を意識して)。	・次の条件で書くこととする。 ・4段落構成(「問いかけ」「問題提起」「資料の紹介」「自分の考え」)であることを確認する。 ・資料から必要な文章を引用し、自分の考えの理由付けとする。 ・字数は400字以上800字以内とする。 ☆自分の考えを伝えるために、資料から引用して、説得力のある文章を書くことができたか。 (書くこと、作文)
3	1	書いた文章を読みあって交流する。	・資料の効果的な使い方の具体例を示し、友達の文章の工夫した点に気付くことができるようにする。